

「税を考える週間」行事

「税に関する絵はがきコンクール」大展示会

～10th anniversary trajectory～

「税を考える週間」（11月11日～17日）、スマイルあきに小学生の「税に関する絵はがきコンクール」の応募作品を展示し税の啓発活動を行いました。

今年は、「税に関する絵はがきコンクール」第10回を記念し、本年度作品を含めた過去11回分の応募作品を一堂に展示し、11月14日には記念式典を行いました。式典には、第10回（昨年度受賞者）と第11回の受賞者（今年度受賞者）をお招きし授賞式並びに記念品の贈呈を行いました。また、チラシと共に、絵はがきの優秀作品をプリントしたポケットティッシュや法人会けんたグッズを配布するなど、法人会のPR活動も行いました。

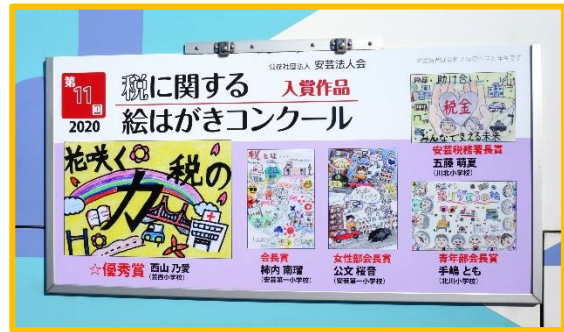


「税を考える週間」行事

～ 税金バス出発！！～

令和2年11月14日（土）、女性部会が実施している小学生の「税に関する絵はがきコンクール」の第10回と第11回の応募作品をパネルにし、バスの車内外に掲示した路線バス運行の出発式を行いました。高知東部交通（株）坂本社長のご厚意により、高知～安芸線、安芸～室戸ジオパーク・甲浦線、安芸～馬路・魚梁瀬線の4台に掲示し、税についての正しい理解を呼びかけます。

運行式には、安芸税務署より村上署長、阿部総務課長、当会より石建会長、佐藤女性部会長等15名が出席しバスを見送りました。



◆租税教育用下敷の配布（青年部会）

青年部会は「税を考える週間（11月11日～17日）」に管内小学校6年生に、租税教育用下敷き約350枚を無料配布しました。下敷きは四谷法人会が制作したもので、「この社会あなたの税がいきている」と題して、国の一般会計の歳入や歳出の内訳や身近な財政支出が掲載されている。

また、今年度は「スゴイぞ！日本のAI性能」をテーマに新国立競技場の3つのポイント等が掲載されている。

